

川崎市安全・安心まちづくり緊急宣言

近年、市内においては3月の「多摩区中野島における小学生投げ落とし事件」や9月に発生した「宮前区の梶ヶ谷貨物ターミナル駅下のトンネルでの事件」等、凶悪な事件が次から次へと発生しています。

犯罪のない安全・安心な川崎は市民の願いであり、市民・事業者・関係団体・警察及び行政が一体となって、「自分たちのまちは自分たちで守る」との意識をもって、川崎市安全・安心まちづくり推進協議会及び各関係団体は、ともに歩んでまいりました。

安全・安心なまちづくりを進めるためには、私たち一人ひとりが、同じ地域で生活していることを自覚し、人やまちを大切に作る心をはぐくみ、お互いに声をかけあい、手を取りあっていくことが必要であります。

私たちは引き続き、各構成団体が手を取り合い、市民、事業者、関係団体、警察及び行政が一丸となって、このような凶悪な犯罪が起こらないよう、「犯罪のない安全・安心な川崎をめざして」活動することをここに宣言します。

平成18年10月16日

川崎市安全・安心まちづくり推進協議会